

リスク許容度質問表 (ハロルド・エバンスキー式)

記入日 _____

記入者 _____

質問1	今回の投資額は、いくらですか？ おおよその金額でお答えください。		万円
	この投資額は貴方の全資産の何%に 当たりますか？		%

質問2	もし、もしくは近い将来(5年以内)に今回の 投資から得られる収入が必要ですか？	はい ・ いいえ	年後
	もし、「はい」なら、それは何年後ですか？		

質問3	今後5年以内に現在の元本額に対して、重大な 影響を与える資金の引き出し、又は預入れが ありますか？	はい ・ いいえ
	もし、「はい」なら、その予定時期と金額を 別紙で示して下さい。	

質問4	これは課税あるいは一部課税の対象となる ポートフォリオですか？	はい ・ いいえ	%
	もし、「はい」なら、計画目的の為に税率は 何%を使いますか？		

質問5	ポートフォリオの投資期間は何年ですか？ 「投資期間」とは、貴方が元本を取り崩すまでのポートフォリオが 投資されるべき年数を意味します。言い換えれば、このポートフォリオの 投資目的が大きく変わるまでどの程度かということです。	
	●3年	<input type="radio"/>
	●5年	<input type="radio"/>
	●10年	<input type="radio"/>
	●10年超	<input type="radio"/>
注) 若し、10年未満を選択する場合には、いつ資金が必要になるか 余白に書いて下さい。		

質問6	このポートフォリオの貴方の目標収益率は？		%
	ベースとしている予想インフレ率は？		%

質問7 次の項目のそれぞれについて貴方の関心の程度に合致する番号に○を透けて下さい。番号が大きいほど重要度が大きいとします。複数の項目で同じ重力度に○をつけても結構です。

	重要	重要でない
元本の確保	6 5 4	3 2 1
成長性	6 5 4	3 2 1
低い価格変動制	6 5 4	3 2 1
インフレ防御	6 5 4	3 2 1
現在のキャッシュフロー	6 5 4	3 2 1
積極的な成長	6 5 4	3 2 1

質問8 アセットクラスの制約（任意）

アセットクラス	各アセットクラスの組み入れ制限（%）	
	最大	最少
預金		
短期国債(5年以下)		
中期国債(10年)		
長期国債(10年超)		
中期地方債		
長期地方債		
外国債券(発行地 通貨)		
外国債券(発行地 通貨)		
外国債券(発行地 通貨)		
国内上場株式		
国内非上場株式		
外国株式		
国内上場REIT		
外国REIT		

質問9 貴方の投資額の何%が5年以内に必要になりますか？(すなわち、引き出すことを予定していますか？) %

質問10 このポートフォリオの上限何%まで長期投資(すなわち5年以上)投資できますか？ %

質問11 投資リスクは、人それぞれに違った意味を持っています。次の記述に対し1(非常に心配する)から、4(まったく心配しない)のランクをつけてつけて下さい。

期待しているポートフォリオへの収益(すなわち期待収益率)が獲得できるかどうか費用い心配である。	1	2	3	4
インフレによってポートフォリオの実質購買力が低下するかどうか非常に心配である。	1	2	3	4
短期の価格の変動制(即ち1年の間に自分のポートフォリオの価値が大きく下がる)かどうか非常に心配である。	1	2	3	4
長期の価格変動制、即ち、もし長期間(即ち5年以上)において自分のポートフォリオの価値が大きく下がるかどうか非常に心配である。	1	2	3	4

質問12	大恐慌を除いて、投資家が市場の暴落や大幅な下落の後、彼らのポートフォリオが元の価値まで回復するに、最も長い期間で株が4年、債券が2年掛かっています。短期的な損失から貴方のポートフォリオを守ることは不可能です。次の質問に答えて下さい。	
	もし、私のポートフォリオが、私の目標を達成するような長期的なリターンをもたらすのであれば、回復するために次の期間待つことが出来る。	1年以下 1年～2年 2年～3年 3年以上
	もし、「1年以下」か「1年～2年」を選択した場合、貴方は、自分の目標を大幅に引き上げることが出来ますか？	はい ・ いいえ

質問13	貴方の好みを表している文章を選んで下さい。
	<p>● 株式市場が上昇する時にその市場にいる時よりも、株式市場が下落している時にその市場の外に居たい。(株式の市場の価格変動制を受け入れることが出来ない。)</p> <p>● 株式市場が上昇する時にその市場の外にいるくらいなら、下落している時にその市場の中に居たい。(私はこの考えが好きとは言えないが、市場リターンを得るために、株式市場の価格変動制を受入れることが出来る。)</p>

質問14	幾つかのポートフォリオのぱーふおナンスの計画値が下記にあげられています。インフレ率を平均3.5%と仮定して貴方の目標を最も反映するポートフォリオを選んで下さい。			
	全体の リスクのレベル	期待 複利収益率 (インフレ率3.5%)	年率換算 期待収益率 の範囲*	最悪のケース**
	低・低	6.5%	-2.0%～13.0%	'-4%
	中・低	7.5%	-3.0%～16.0%	'-9%
	中・低	7.7%	-4.0%～19.0%	'-10%
	中・低	8.0%	-4.5%～20.0%	'-11%
	中・中	8.3%	-5.0%～21.0%	'-13%
	高・中	8.5%	-6.0%～22.0%	'-14%
	高・中	9.0%	-7.0%～24.0%	'-20%
	高・中	9.5%	-8.0%～25.0%	'-24%
	<p>* これらの推定値は1標準偏差という統計学上の計算に基づいている。これは、この予想を作成するに当たって使用した仮定を前提として、ポートフォリオのリターンは3年に2回の確率の確率で、この範囲に入ることを意味している。</p> <p>**最悪のケースとは、その期間において10%の確率で発生しそうな悪い年利回りを言う。</p>			

質問15	それぞれ(a)か(b)を選んで下さい。
	<p>問 1 (a)か(b)かを選んで下さい。</p> <p>(a) 貴方は800万円を稼げる。</p> <p>(b) 貴方は、1,000万円を稼げる確率が80%ある。 (何も得られない確率が20%ある。)</p>
	<p>問 2 (a)か(b)かを選んで下さい。</p> <p>(a) 貴方は800万円失う。</p> <p>(b) 貴方は、1,000万円を失う確率が80%ある。 (何も失わない確率が20%ある。)</p>